

一般報告

1. 建築設備士登録事務に関する事項

1-1 建築士法施行規則(昭和 25 年建設省令第 38 号)の規定にもとづき、本協会は国土交通大臣から建築設備士の登録機関に指定されており、登録事務を実施した。

1-2 建築設備士の登録状況(平成 19 年 3 月 31 日現在)

建築設備士(平成 18 年度末)	35,678 名
資格取得者数(平成 17 年度迄)	35,228 名
平成 18 年度合格者数	450 名
登録者(平成 18 年度末)	33,123 名*
登録者数(平成 17 年度迄)	32,795 名
平成 18 年度新規登録者数	396 名
登録率(登録者/建築設備士)	92.8 %

* 登録者数は、平成 17 年度の 32,795 名と平成 18 年度の 396 名を合わせると 33,191 名となるが、死亡者(68 名)を除いているため、33,123 名となっている。

2. 総会に関する事項

2-1 通常総会

開催期日 平成 18 年 5 月 31 日(水) 開会 午後 3 時 00 分
閉会 午後 5 時 00 分

場 所 明治記念館「曙(1)の間」

審議事項

- (1) 平成 17 年度事業報告及び収支決算報告の承認に関する件 : 承認
- (2) 平成 18 年度事業計画及び収支予算の議決に関する件 : 承認
- (3) 名誉会員・特別会員の推薦に関する件 : 承認
- (4) 役員を選任に関する件 : 承認

3. 理事会に関する事項

3-1 第 1 回理事会

開催期日 平成 18 年 5 月 25 日(木)

場 所 虎ノ門パストラル「しらかば」

審議事項

- (1) 平成 17 年度事業報告(案)および収支決算報告(案)の承認に関する件:承認
- (2) 沖縄支所開設の承認に関する件:承認

報告事項

- (1) 新規入会会員の承認の報告に関する件 : 了承
- (2) 建築設備士の地位向上に関する件:了承
- (3) 平成 18・19 年度役員候補者選考について:了承
- (4) 名誉会員・特別会員について:了承
- (5) JABMEE CPD、JABMEE SENIOR 及び総合講習の状況について:了承
- (6) 広報活動の状況について:了承
- (7) 他団体に対する後援および協賛名義の使用に関する件:了承
- (8) 委員推薦について:了承

3-2 第2回理事会

開催期日 平成18年5月31日(水)

場 所 明治記念館「千歳」

審議事項

- (1) 会長、副会長および専務理事の選任に関する件：承認

3-3 第3回理事会

開催期日 平成18年9月27日(水)

場 所 メルパルク東京「ルミエール」

審議事項

- (1) 平成18年度収支予算の執行状況について：承認
- (2) 創立20周年記念準備委員会(仮称)設置(案)について：承認
- (3) 名誉会員・特別会員選考基準の改正について：承認
- (4) 協会支部運営規程の改正について：承認

報告事項

- (1) 代議員選挙について：了承
- (2) 社会資本整備審議会建築分科会基本制度部会について：了承
- (3) 会長・副会長担当委員会業務分担(案)について：了承
- (4) 公益法人制度改革について：了承
- (5) 新規入会会員の承認の報告に関する件について：了承
- (6) JABMEE CPD、SENIOR及び建築設備士総合講習の状況について：了承
- (7) 広報活動の状況について：了承
- (8) 他団体に対する後援および協賛名義の使用許可に関する件：了承
- (9) 委員推薦について：了承

3-4 第4回理事会

開催期日 平成19年3月23日(金)

場 所 メルパルク東京「ルミエール」

審議事項

- (1) 平成19年度事業計画(案)および収支予算(案)の承認について：承認
- (2) 平成19年度暫定予算の承認について：承認
- (3) 経過措置によるJABMEE SENIOR認定の申請期間延長について：承認

報告事項

- (1) 平成18年度収支予算の執行状況について：了承
- (2) 「建築設備士の更なる活用と設備設計一級建築士制度構築に向けて」の要望書について：了承
- (3) 新規入会会員の承認の報告に関する件について：了承
- (4) JABMEE CPD、SENIOR及び建築設備士総合講習の状況について：了承
- (5) 名誉会員・特別会員について：了承
- (6) 広報活動の状況について：了承
- (7) 他団体に対する後援および協賛名義の使用許可に関する件：了承
- (8) 出展の依頼について：了承
- (9) 委員の委嘱について：了承

4. 支部長会に関する事項

4-1 第1回 支部長会

開催期日 平成18年5月25日(木)
場 所 虎ノ門パストラル「りんどう」
議 題

- (1) 平成18年度支部交付金に関する件

4-2 第2回 支部長会

開催期日 平成18年9月27日(水)
場 所 メルパルク東京「シェル」
議 題

- (1) 各支部の現状について
- (2) 建築設計資格制度について
- (3) 名誉会員、特別会員について

4-3 第3回 支部長会

開催期日 平成19年3月23日(金)
場 所 メルパルク東京「シェル」
議 題

- (1) 消費税及び連結決算について
- (2) 支部交付金について
- (3) 建築設備士の現状について

5. 協会の運営に関する委員会事項

5-1 運営委員会

5-1-1 第1回

開催期日 平成18年5月18日(木)
場 所 協会会議室
審議事項

- (1) 平成17年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)の承認について
- (2) 沖縄支所開設について

報告事項

- (1) 新規入会会員の承認の報告について
- (2) 建築設備士の地位向上について
- (3) 平成18・19年度役員候補者選考について
- (4) 名誉会員・特別会員について
- (5) 建築CPD情報提供制度について
- (6) JABMEE CPD、SENIOR 及び建築設備士総合講習について
- (7) 他団体に対する後援及び協賛名義の使用許可について
- (8) 委員派遣について
- (9) 委員長報告について

5 - 1 - 2 第 2 回

開催期日 平成 18 年 9 月 21 日 (木)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 平成 18 年度収支予算の執行状況について
- (2) 代議員選挙について

報告事項

- (1) 社会資本整備審議会建築分科会基本制度部会について
- (2) 新規入会会員の承認の報告について
- (3) JABMEE CPD、SENIOR 及び建築設備士総合講習について
- (4) 協会支部運営規程の改正について
- (5) 創立 20 周年記念準備委員会 (仮称) 設置について
- (6) 広報活動の状況について
- (7) 他団体に対する後援及び協賛名義の使用許可について
- (8) 委員の委嘱について

5 - 1 - 3 第 3 回

開催期日 平成 18 年 11 月 21 日 (火)

場 所 当協会会議室

審議事項

- (1) 平成 18 年度収支予算の執行状況について
- (2) JABMEE SENIOR 経過措置延長について

報告事項

- (1) 建築士法改正について
- (2) 会計処理および会計士交代について
- (3) 名誉会員・特別会員改正について
- (4) 新規入会会員の承認の報告について
- (5) JABMEE CPD、JABMEE SENIOR および建築設備士総合講習の状況について
- (6) 広報活動の状況について
- (7) 他団体に対する後援及び協賛名義の使用許可について
- (8) 委員の委嘱について

5 - 1 - 4 第 4 回

開催期日 平成 19 年 1 月 23 日 (火)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 平成 18 年度収支予算の執行状況について
- (2) 職員給与規程の変更について

報告事項

- (1) 新規入会会員の承認の報告について

- (2) 名誉会員・特別会員について
- (3) 代議員選挙の結果について
- (4) JABMEE CPD、JABMEE SENIOR および建築設備士総合講習の状況について
- (5) 広報活動の状況について
- (6) 他団体に対する後援及び協賛名義の使用許可について

5-1-5 第5回

開催期日 平成19年3月15日(木)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 平成19年度事業計画(案)および収支予算(案)の承認について
- (2) 平成19年度暫定予算の承認について

報告事項

- (1) 平成18年度収支予算の執行状況について
- (2) 「建築設備士の更なる活用と設備設計一級建築士制度構築に向けて」の要望書について
- (3) 新規入会会員の承認の報告に関する件について
- (4) JABMEE CPD、JABMEE SENIOR および建築設備士総合講習の状況について
- (5) 名誉会員・特別会員について
- (6) 広報活動の状況について
- (7) 他団体に対する後援及び協賛名義の使用許可に関する件
- (8) 委員の委嘱について

5-2 代議員選挙管理委員会

第4期(平成18・19年)代議員選挙は、支部別の代議員選挙立候補届出書にもとづく立候補者一覧と投票用紙を会誌10月号に綴じ込み、正会員による投票を実施した。

平成18年12月1日より本部事務所において開票、集計の結果、12月19日の選挙管理委員会において105名の当選者および補欠者が決定した。

代議員は定数105名、任期は2年間。正会員である役員とともに総会の構成員として会員を代表し、総会で重要会務を審議および決議する役割を担う。今回は、有権者数：11,050名、投票総数：3,554(うち有効票3,534)、投票率：32.16%であった。

5-2-1 第1回

開催期日 平成18年7月18日(火)

場 所 協会会議室

議 題

- (1) 委員長の選任について
- (2) 第4期(平成18・19年度)代議員選挙のスケジュールについて
- (3) 立候補者募集案内(会告)について
- (4) 支部への立候補者取りまとめ依頼について

5-2-2 第2回

開催期日 平成18年9月19日(火)

場 所 協会会議室

議 題

- (1) 立候補者の判定について
- (2) 代議員選挙の投票について
- (3) 投票用紙について

5 - 2 - 3 第 3 回

開催期日 平成 18 年 12 月 19 日 (火)

場 所 協会会議室

議 題

- (1) 投票の有効性の判定について
- (2) 当選者、補欠者、落選者の判定について
- (3) 投票の結果通知および公表について

5 - 3 総務経理委員会

5 - 3 - 1 第 1 回

開催期日 平成 18 年 5 月 12 日 (金)

場 所 協会会議室

審議事項

(1) 平成 17 年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)について
報告事項

(1) 他団体に対する後援および協賛名義の使用許可について

5 - 3 - 2 第 2 回

開催期日 平成 18 年 7 月 24 日 (火)

場 所 協会会議室

審議事項

(1) 平成 18 年度収支予算の執行状況について
報告事項

(1) 他団体に対する後援名義使用について

5 - 3 - 3 第 3 回

開催期日 平成 18 年 9 月 13 日 (水)

場 所 当協会会議室

審議事項

(1) 平成 18 年度収支予算の執行状況について
報告事項

(1) 他団体に対する後援・協賛名義使用について

5 - 3 - 4 第 4 回

開催期日 平成 18 年 11 月 14 日 (火)

場 所 協会会議室

審議事項

(1) 平成 18 年度収支予算の執行状況について
報告事項

- (1) 他団体に対する後援・協賛名義使用に関する件
- (2) 委員推薦について
- (3) 会計処理および会計士交代について

5-3-5 第5回

開催期日 平成19年1月16日(火)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 平成18年度収支予算の執行状況について
- (2) 職員給与規程の変更について

報告事項

- (1) 他団体に対する後援・協賛名義使用について

5-3-6 第6回

開催期日 平成19年3月13日(火)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 平成19年度事業計画(案)について
- (2) 平成19年度暫定予算について
- (3) 建築設備士登録管理委員会(仮称)立ち上げについて

報告事項

- (1) 平成18年度収支予算の執行状況および決算予測について
- (2) 名誉会員・特別会員について
- (3) 他団体に対する後援・協賛名義使用について
- (4) 出展依頼について
- (5) 委員推薦について

5-3-7 広報小委員会

開催回数 6回

協議内容 協会の活性化および広報活動の推進として、協会ホームページの充実と刷新を図った。技術絵本「くうき・みず・でんき」のCD-ROM版を作成し、絵本を使用した教育機関等へ頒布した。東京電力主催の「エネルギーソリューション&蓄熱フェア」(7月26日~28日:東京ビッグサイト)に3回目の出展を行った。協会の活動状況などにつき専門新聞社および雑誌社に向けてプレス・リリースを実施した。

5-4 創立20周年記念準備委員会

開催回数 2回

協議内容 協会創立20周年記念事業の計画として、様々な活動案が検討された。平成21年秋への実施に向け、引き続き検討を重ねていく予定である。

5-5 会員委員会

5-5-1 第1回

開催期日 平成18年5月9日(火)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 新規入会希望者・退会申出者の承認に関する件 : 承認
- (2) 名誉会員、特別会員の選考に関する件

5-5-2 第2回

開催期日 平成18年7月11日(火)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 新規入会希望者・退会申出者の承認に関する件 : 承認
- (2) 名誉会員、特別会員の選考に関する件

5-5-3 第3回

開催期日 平成18年9月7日(木)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 新規入会希望者・退会申出者の承認に関する件 : 承認
- (2) 名誉会員および特別会員の選考ポイントについて

5-5-4 第4回

開催期日 平成18年11月9日(木)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 新規入会希望者・退会申出者の承認に関する件 : 承認
- (2) 会社業種分類の整理について
- (3) 会員入会申込書について

5-5-5 第5回

開催期日 平成19年1月17日(水)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 新規入会希望者・退会申出者の承認に関する件 : 承認
- (2) 名誉会員、特別会員の選考に関する件
- (3) 会員入会申込書について

5-5-6 第6回

開催期日 平成19年3月7日(水)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 新規入会希望者・退会申出者の承認に関する件 : 承認
- (2) 名誉会員、特別会員の選考に関する件

5-6 建築設備士登録管理委員会

5-6-1 第1回

開催期日 平成19年2月19日(月)

場 所 協会会議室

審議事項

- (1) 建築設備士登録管理委員会について
- (2) 登録事務運営規程および細則について

5-7 基本問題検討委員会

5-7-1 第1回

開催期日 平成18年4月12日(水)

場 所 協会会議室

協議事項

- (1) 建築設備士の地位向上に関する件
- (2) 建築設備士の重要性と社会的背景に関する件

5-7-2 第2回

開催期日 平成18年6月14日(水)

場 所 協会会議室

協議事項

- (1) 基本制度部会に関する件
- (2) 建築設備士の地位向上に関する件
- (3) JABMEE CPDに関する件

5-7-3 第3回

開催期日 平成18年7月6日(木)

場 所 協会会議室

協議事項

- (1) 基本制度部会に関する件
- (2) 建築設備士の地位向上に関する件
- (3) JABMEE CPDに関する件

5-7-4 第4回

開催期日 平成18年8月2日(水)

場 所 協会会議室

協議事項

- (1) 基本制度部会に関する件
- (2) 建築設備士の地位向上に関する件
- (3) JABMEE CPDに関する件

5-7-5 第5回

開催期日 平成18年8月7日(月)

場 所 協会会議室

協議事項

- (1) 基本制度部会に関する件

5 - 7 - 6 第 6 回

開催期日 平成 18 年 8 月 21 日 (月)

場 所 協会会議室

協議事項

(1) 基本制度部会に関する件

5 - 7 - 7 第 7 回

開催期日 平成 18 年 9 月 4 日 (月)

場 所 協会会議室

協議事項

(1) 基本制度部会に関する件

5 - 7 - 8 第 8 回

開催期日 平成 18 年 9 月 29 日 (金)

場 所 協会会議室

協議事項

(1) 基本制度部会に関する件

5 - 7 - 9 第 9 回

開催期日 平成 18 年 10 月 19 日 (木)

場 所 協会会議室

協議事項

(1) 今後の基本問題検討委員会の対応とあり方

5 - 7 - 10 第 10 回

開催期日 平成 18 年 11 月 8 日 (水)

場 所 協会会議室

協議事項

(1) 建築士法改正に伴う対応に関する件

5 - 7 - 11 第 11 回

開催期日 平成 18 年 12 月 5 日 (火)

場 所 協会会議室

協議事項

(1) 建築士法改正に伴う対応に関する件

5 - 7 - 12 第 12 回

開催期日 平成 19 年 1 月 26 日 (金)

場 所 協会会議室

協議事項

(1) 建築士法改正に伴う対応に関する件

5 - 7 - 13 第 13 回

開催期日 平成 19 年 2 月 28 日 (水)

場 所 協会会議室

協議事項

(1) 2 月 15 日要望書提出および今後の対応に関する件

5-8 CPD関連委員会

5-8-1 CPD推進委員会

開催回数 5回

- 協議内容 (1) 継続職能開発(CPD)制度におけるJABMEE CPD実施体制について協議した。
- (2) 経過措置による「JABMEE SENIOR」の申請内容や実施履歴の内容について検討した。
- (3) 「建築設備士総合講習」について、講習内容、開催時期および場所、講師選定等について協議した。
- (4) 設備5団体による建築設備士関係団体CPD協議会や建築CPD情報提供制度についての対応と関係団体との連携について検討した。

1. JABMEE CPD参加状況

コース	平成16年3月31日	平成17年3月31日	平成18年3月31日	平成19年3月31日
	参加者数(1)	参加者数(2)	参加者数(3)	参加者数(4)
建築設備士の専門領域認定コース	612名	979名	1,149名	1,507名
建築設備技術者継続職能開発コース	16名	45名	52名	59名
合計	628名	1,024名	1,201名	1,566名

2. JABMEE SENIOR認定状況

No.	認定回	申請受付期間	認定日	認定者数
1	第1回 JABMEE SENIOR認定	平成16年4月10日 ~ 6月10日	平成16年7月1日	159名
2	第2回 JABMEE SENIOR認定	平成16年10月10日 ~ 12月10日	平成17年2月1日	202名
3	第3回 JABMEE SENIOR認定	平成17年6月10日 ~ 8月10日	平成17年10月4日	163名
4	第4回 JABMEE SENIOR認定	平成17年12月10日 ~ 18年2月10日	平成18年3月13日	12名
5	第5回 JABMEE SENIOR認定	平成18年4月10日 ~ 4月30日	平成18年6月13日	53名
6	第6回 JABMEE SENIOR認定	平成18年7月10日 ~ 9月30日	平成18年10月13日	72名
7	第7回 JABMEE SENIOR認定	平成18年12月10日 ~ 19年2月10日	平成19年3月1日	265名
				926名

(注)上記太枠No.5~7が平成18年度認定のもの。

5-8-2 CPD認定委員会

開催回数 3回

協議内容 (1) JABMEE CPDにおける制度運用やCPD実施履歴の審査認定を行った。
(2) 経過措置によるJABMEE SENIORの申請を審査し、平成18年6月13日に第5回として53名、平成18年10月13日に第6回として72名、平成19年3月1日に第7回として265名のJABMEE SENIORを認定した。

5-8-3 CPD認定委員会評価WG

開催回数 6回

協議内容 JABMEE CPD認定委員会のワーキングとして、CPD実施履歴の審査と経過措置によるJABMEE SENIORの審査業務を実施した。また、実施履歴管理システム「JAEIC CPD情報システム」への対応について協議した。

5-9 関係団体との連携 [資格関連]

5-9-1 建築設備六団体協議会

開催回数 18回

構成団体 (社)空気調和・衛生工学会、(社)建築設備技術者協会、(社)電気設備学会、(社)日本空調衛生工事業協会、(社)日本設備設計事務所協会、(社)日本電設工業協会

協議内容 建築設備士の資格向上について恒常的に意見交換を行い、建築士法等改正に関する対応を協議するため平成17年12月16日に発足したものである。建築設備六団体協議会では以下5回の要望書および意見書を国土交通大臣宛に提出した。

平成19年2月15日：「建築設備士の更なる活用と設備設計一級建築士制度構築に向けての要望書」([添付資料1]参照)

平成18年9月29日：「社会資本整備審議会答申「建築物の安全性確保のための建築行政のあり方について」の「特定建築設備士の創設」に対する意見書」([添付資料2]参照)

平成18年8月10日：「国土交通省社会資本整備審議会建築分科会基本制度部会「建築物の安全性確保のための建築行政のあり方について報告書(案)」に対する意見」([添付資料3]参照)

平成18年7月27日「第9回基本制度部会報告書のとりまとめ(案)について」に対する意見書」([添付資料4]参照)

平成18年7月7日：「第8回基本制度部会の「建築士制度の見直しの方向性について(素案)」に対する意見書」([添付資料5]参照)

[経緯]

平成18年10月24日に政府は「建築士法等の一部を改正する法律案」を閣議決定し、11月29日衆議院国土交通委員会、12月12日参議院国土交通委員会で

建築設備士の活用を含む「附帯決議」をそれぞれ行った。この間、12月7日には参議院国土交通委員会に牧村会長が参考人として意見を陳述するなど重要な局面が続いたが、結果として政府は一級建築士で実際に設備設計を行っている者に「設備設計一級建築士」を認定するとの結論を出し、12月13日に改正建築士法が参議院本会議で可決成立した。

関係委員会と今後の活動

建築設備六団体協議会では「建築設備士の重要性と活用」などに向けて引き続き協議し対応していくこととし、今後は、試験制度や講習内容などにつき協議が行われる。建築士制度小委員会および業務報酬基準・工事監理小委員会には牧村会長が委員として参画し、活動していく。

5-9-2 建築設計資格制度調査会（13団体）

開催回数 2回

構成団体 （社）日本建築士会連合会、（社）日本建築士事務所協会連合会、（社）日本建築家協会、（社）建築業協会、（社）日本建築学会、（社）日本建築構造技術者協会、（社）空気調和・衛生工学会、（社）建築設備技術者協会、（社）電気設備学会、（社）日本空調衛生工事業協会、（社）日本設備設計事務所協会、（社）日本電設工業協会、（財）建築技術教育普及センター

協議内容 本調査会は、上記建築・設備関係13団体で構成され、平成18年4月10日、4月21日に会議を行い、高度化、専門分化する建築技術の変化に対応する新たな建築設計資格制度のあるべき姿について、検討を重ねてきた。専門資格（構造及び設備）の導入、建築士等の能力維持向上と、登録更新制度の創設、管理建築士の要件整備等による建築士事務所等の業務の適正化について意見を集約し、平成18年5月8日に、（社）日本建築士会連合会を除く12団体で国土交通省住宅局長宛に検討経過について報告した。（[添付資料7]参照）

5-9-3 建築・設備関係11団体

構成団体 （社）日本建築士事務所協会連合会、（社）日本建築家協会、（社）建築業協会、（社）日本建築学会、（社）日本建築構造技術者協会、（社）空気調和・衛生工学会、（社）建築設備技術者協会、（社）電気設備学会、（社）日本空調衛生工事業協会、（社）日本設備設計事務所協会、（社）日本電設工業協会

協議内容 上記11団体で、専門資格（構造及び設備）の導入、建築士等の能力維持向上と、登録更新制度の創設、管理建築士の要件整備等による建築士事務所等の業務の適正化について、平成18年5月29日に、北側一雄国土交通大臣宛に各団体の会長印を押印した「建築設計資格制度の改善に関する提言」を提出した。（[添付資料6]参照）

5 - 10 関係団体との連携 [C P D 関連]

5 - 10 - 1 建築設備士関係団体 C P D 協議会 (事務局 : (財)建築技術教育普及センター)

(建築設備士関係団体CPD協議会のCPDの実施体制の基本的な方向性に係る検討と決定を行うとともに、広報・啓発活動を行っている。)

開催回数 2回

構成団体 (社)空気調和・衛生工学会、(財)建築技術教育普及センター、(社)電気設備学会、(社)日本設備設計事務所協会、(社)建築設備技術者協会

協議内容 (1)協議会 CPD の運営体制について議論を行うとともに、建築設備士を中心に CPD の広報・啓発活動を行った。

(2) 地方自治体や一般消費者にCPD実績を広く提供し、継続能力開発 (CPD) を効果的に推進することを目的とした「建築CPD情報提供制度」*1の普及等について検討した。

(3) ホームページを利用した履歴管理システム「JAEIC情報システム」*2の対応について検討した。

*1「建築 CPD 情報提供制度」… CPD を効果的に推進するため、建築、構造、設備の関係団体が運営する CPD 制度の実績情報を統合的に管理し、地方自治体や一般消費者に提供していく目的で、同時に各団体のプログラム認定制度を共有化し、優れた CPD プログラムに参加するための情報を広く提供することで、資質の維持・向上に取り組む技術者を支援していく制度。

*2「JAEIC CPD 情報システム」… (財) 建築技術教育普及センターが運用する、インターネットを利用して効率よく実績の管理が行えるシステム。

5 - 10 - 2 建築設備士 C P D 審査委員会 (事務局 : (財)建築技術教育普及センター)

(協議会のもとに設置し、プロバイダーの確認・登録、プログラムの審査・認定、参加登録者の CPD 記録審査及びそのデータベース管理の体制を整えている。)

開催回数 6回

構成団体 (社)空気調和・衛生工学会、(財)建築技術教育普及センター、(社)電気設備学会、(社)日本設備設計事務所協会、(社)建築設備技術者協会

協議内容 認定プログラムの審査および承認、CPD 記録の審査を行った。また、CPD 制度の普及等について検討した。

6. 渉外に関する事項

6-1 建築設備士試験の運営協力

(財)建築技術教育普及センターに協力して、平成19年度試験受験申込者用の案内書及び申込書を配布し、受験審査委員を推薦した。

6-2 管工事施工管理技士試験受験準備講習会の運営協力

(財)地域開発研究所管工事施工管理技術研究会主催の標記講習会に、協賛団体のひとつとして各会場へ派遣する講師を推薦し、会員等に同講習会の周知徹底を図った。

6-3 他団体に対する後援及び協賛

6-3-1 後援

開催年月日	主催者	名称
平成18年6月10日	(社)日本建築家協会 関東甲信越支部	セミナー「マンションの耐震安全性を考える」 大地震に備えるマンションの総合的耐震対策
平成18年6月23日	北陸電力(株)	「蓄熱・空調セミナー」
平成18年8月2日	(社)建築設備総合協会	「第94回建築設備総合ゼミナール」
平成18年8月1日	(社)日本建築学会	「教育と資格緊急シンポジウム」
平成18年9月14日	(社)東京都設備設計事務所協会	新技術セミナー「最近の照明技術の動向について」
平成18年10月3日	独立行政法人国立博物館 九州国立博物館 (財)ヒートポンプ・蓄熱センター	「環境建築セミナー ～人と環境の間に - 新しいかたちの博物館 - 」
平成18年10月3日 ～11月7日	(社)建築設備総合協会	「第5回環境・設備デザイン賞」
平成19年7月11日 ～26日	(社)建築・設備維持保全推進協会 (BELCA)	平成19年度「建築設備診断技術者」資格取得講習
平成19年7月25日 ～27日	東京電力(株)	「エネルギーソリューション&蓄熱フェア07」
平成19年11月14日 ～11月30日	(社)建築・設備維持保全推進協会 (BELCA)	平成19年度「建築・設備総合管理技術者」資格取得講習

(注) 上記は平成18年度中にあった依頼に対し後援したもの

6-3-2 協賛

開催年月日	主催者	名称
平成 18 年 7 月 1 日 ~ 31 日	(財)ヒートポンプ・蓄熱センター	蓄熱月間
平成 18 年 7 月 28 日	(財)ヒートポンプ・蓄熱センター	平成 18 年度 経済産業省 電力負荷平準化対策推進事業セミナー
平成 18 年 9 月 22 日	(社)東京都設備設計事務所協会	「ドイツ及び日本における雷保護技術の現状」
平成 18 年 9 月 28 日 ~ 29 日	(社)強化プラスチック協会	51 st FRP CON-EX2006 講演会
平成 18 年 9 月 25 日 ~ 11 月 30 日	(社)公共建築協会	「建築設備設計基準(平成 18 年版)」講習会
平成 18 年 11 月 2 日 ~ 19 年 10 月 18 日	(社)空気調和・衛生工学会	平成 18-19 年度中堅技術者のための研修会
平成 18 年 11 月 8 日	日本建築設備診断機構	第 3 回設備診断実践ノウハウセミナー
平成 18 年 11 月 9 日 ~ 19 年 3 月 16 日	(財)ヒートポンプ・蓄熱センター	蓄熱技術研修会
平成 18 年 11 月 15 日 ~ 17 日	(社)日本能率協会	第 28 回 Japan Home & Building Show 2006
平成 19 年 3 月 12 日 ~ 23 日	(社)公共建築協会 (財)建築保全センター	公共建築改修工事標準仕様書(平成 19 年版)講習会

(注) 上記は平成 18 年度中にあった依頼に対し協賛したもの

事業報告

1. 会誌発行

1-1 編集委員会

開催回数 11回 (WG13回)

- 協議内容
- (1) 会員と協会とをつなぐ情報誌としての役割を果たすため、本誌では建築設備技術者として必要な最新の建築設備技術について掲載し、特にテーマを絞り込んだものについては、特集や小特集としてまとめた。
 - (2) 4月に「海外」特集、10月に「商業施設」特集、8月に「豊洲再開発」小特集などを企画し、会員の技術研鑽に向けて情報提供をした。
 - (3) 巻頭言「私のひとこと」は、大学の先生などより広い分野の方々に提言いただくことで、有益な幅広い情報を発信できた。
 - (4) 「竣工フラッシュ」では、最近の竣工に関して、表形式の「設備概要」とともに情報を掲載し軌道に乗ってきている。
 - (5) 「事例研究」では、更に焦点をしばり、実務的に役立つ情報を提供した。
 - (6) JABMEE CPD 対応として、会誌を読むことにより毎月1単位、年間12単位となる「自己学習型」の設問についても昨年度に引き続きバーコードを添付し活用されている。

1-2 年鑑委員会

開催回数 2回 (WG13回)

- 協議内容
- (1) 2006年版「建築設備情報年鑑」は、「竣工設備データ」調査は基本として重要な「病院建築」128物件について分析を行った。あわせて5年前との比較を行うなど最新のデータ結果を収録した。
 - (2) 「技術動向」においても、注目された「設備技術」や「環境調和技術」など毎年の継続したデータが図表形式で収められている。当データは建築設備技術者の方々にとって今後の設計基礎資料として有益なものとする。
 - (3) 竣工設備データ「ELPAC 2000」の更新版として「ELPAC 2005」を昨年に引き続き頒布した。
 - (4) JABMEE CPD 対応として「自己学習型」の設問とバーコードを添付し活用されている。

1-3 会誌の発行状況 (発行回数 12回)

内容一覧 (期間内総頁)	(1) 竣工フラッシュ	250 頁	(9) 視点	9 頁
	(2) 特集 (年鑑を除く)	212 頁	(10) サロン	9 頁
	(3) 会告	181 頁	(11) 私のひとこと	9 頁
	(4) 建築設備情報年鑑	171 頁	(12) 年間総目次	3 頁
	(5) 事例研究	150 頁	(13) 勤務先別正会員数	2 頁
	(6) 技術トピックス	41 頁	(14) 賛助会員一覧	2 頁
	(7) 協会だより	39 頁	(15) ブックガイド	1 頁
	(8) 地球環境	16 頁		
合計	1,095 頁			

2. 事業・調査研究に関する委員会

2-1 事業委員会

開催回数 11回（WG13回）

協議内容 平成18年度及び平成19年度の講習会、展示会等の事業計画と実施についての協議を行った（次頁「研修事業」参照）。

2-2 出版委員会

開催回数 3回（WG12回）

協議内容 「空気調和・給排水設備施工標準」改訂5版に向けて大幅な改訂作業を行う。また、「建築設備士受験の総合対策 建築編」の内容見直し作業を行った。編集中の「建築設備監視制御」については査読作業を行っている。

2-3 技術委員会

開催回数 1回

協議内容 若者向け「建築設備のQ & A」についてホームページでの内容検討を行った。

2-4 コンピュータ委員会

開催回数 1回

協議内容 委員会改組にあたり、委員編成および今後の方向性などについて検討した。

3. 実施事業

3-1 本部実施事業

(1) 刊行事業

書名	部数	発行年月
「建築設備士受験の総合対策 - 空調・衛生編 -」 改訂8版第2刷（増刷）	1,000部	平成18年4月発行
「設備士試験問題解答例集（平成13～17年度）」 初版第1刷	1,200部	平成18年9月発行

(2) コンピュータ関係事業

下記のソフトウェアにつき頒布、普及を行った。

MICRO-PEAK/2000 7件 MICRO-ACSS 2件 標準気象データ 4件

(3) 研修事業他

1) 講習会

事業委員会において、以下5テーマの講習会を計画し実施した。テーマは、前年の講習受講者のアンケートを綿密に集計、分析し、特に人気の高いテーマを優先的に選び、また、委員各社から得られる社会動向を検討材料に加え、企画した。特に、施設見学会に講習会を盛り込むなどの企画は昨年に同様好評であった。

本部主催の事業講習会

	期日・場所	テーマ	参加者数 定員	動員率
1	平成 18 年 6 月 30 日 建築会館ホール	リニューアル工事における省エネルギー手法	104 名 100名	104%
2	平成 18 年 9 月 29 日 建築会館ホール	最新の病院設備 ～省力化とリスク回避～	102 名 100名	102%
3	平成 18 年 11 月 24 日 三田 NN ホール	最近の建築設備におけるシミュレーション ～環境・省エネに焦点をあてて～	58 名 100名	58%
4	平成 19 年 2 月 22 日 東京ガス横浜研究所	エネルギーの有効活用を図る基盤技術 ～東京ガス横浜研究所の建築設備を学ぶ～	37 名 50名	74%
5	平成 19 年 3 月 1 日 建築会館ホール	ビル維持管理の最前線 ～省エネと省力化の手法と実践～	81 名 100名	81%
合 計			382 名	
平均参加者数			76.4 名	85%

2) 展示会

「エネルギーソリューション&蓄熱フェア 06」出展

主催：エネルギーソリューション&蓄熱フェア実行委員会

期日・場所：平成 18 年 7 月 26 日～28 日 東京ビッグサイト西展示棟

「第 15 回 建築設備ソフトウェア展 2006」

主催：(社)建築設備技術者協会 運営：(株)中外

期日・場所：平成 18 年 11 月 9 日～10 日 建築会館ホール

出展社：7 社、10 小間 (平成 17 年度：5 社、8 小間)

出展企業：石田データサービス(株)、(株)環境シミュレーション、(株)コスモ・ソフト、

(株)シーエスエー、シャープシステムプロダクト(株)、(株)ダイテック、(株)四電工

3) 他団体との共催事業

「第 39 回 建築設備技術会議」(展示会「Japan Home and Building Show 2006」同時開催)

主催：(社)建築設備技術者協会、(社)日本能率協会

期日・場所：平成 18 年 11 月 14 日～17 日 東京ビッグサイト

No.	開催日	セッション	テーマ	参加者数
1	平成 18 年 11 月 14 日	S 1	コミッションングの現場～米国と日本の動向～	54 名
2		S 2	ビルマルチ空調パート 2	58 名
3	平成 18 年 11 月 15 日	S 3	自然エネルギー・未利用エネルギーの有効活用	53 名
4		S 4	分散エネルギーシステムの最新動向	45 名
5	平成 18 年 11 月 16 日	S 5	建築設備と安全/防災	40 名
6		S 6	建築設備のトラブル事例	72 名
7	平成 18 年 11 月 17 日	S 7	最先端機器の省エネルギー	65 名
8		S 8	最新の省エネルギー技術の事例紹介	71 名
延べ参加者数(4日間8セッション)				458 名
セッションあたり平均参加者数				57.3 名

平成 17 年度延べ参加者数：392 名

4) 建築設備士 総合講習

平成 18 年度は、下記 No.15～22 の 8 回開催した。平成 19 年度も本部、各支部にて開催を予定している。

開催済みの建築設備士 総合講習（全国）

No.	期日・会場	講義内容	参加者数
1	平成 15 年 12 月 9 日・東京	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	93 名
2	平成 15 年 12 月 16 日・東京	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	69 名
3	平成 16 年 3 月 5 日・大阪	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	124 名
4	平成 16 年 3 月 26 日・東京	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	150 名
5	平成 16 年 7 月 23 日・東京	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	126 名
6	平成 16 年 9 月 14 日・仙台	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	36 名
7	平成 16 年 9 月 17 日・大阪	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	69 名
8	平成 16 年 10 月 21 日・広島	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	36 名
9	平成 16 年 11 月 12 日・福岡	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	56 名
10	平成 17 年 2 月 4 日・札幌	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	50 名
11	平成 17 年 3 月 2 日・名古屋	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	59 名
12	平成 17 年 7 月 7 日・東京	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	88 名
13	平成 17 年 7 月 29 日・大阪	共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	38 名
14	平成 18 年 3 月 28 日・東京	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	95 名
15	平成 18 年 7 月 26 日・東京	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	67 名
16	平成 18 年 9 月 20 日・仙台	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	34 名
17	平成 18 年 10 月 26 日・広島	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	36 名
18	平成 18 年 11 月 10 日・福岡	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	36 名
19	平成 18 年 11 月 16 日・大阪	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	60 名
20	平成 18 年 11 月 21 日・札幌	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	40 名
21	平成 18 年 12 月 6 日・東京	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	117 名
22	平成 19 年 2 月 6 日・名古屋	倫理、共通事項、空調・衛生設備、電気設備、法規	42 名
延べ参加者数			1,521 名
平均参加者数			72.4 名

(注)上記太枠 No.15～22 が平成 18 年度開催。平成 18 年 3 月より講義内容に「倫理」が加わった。

3-2 支部実施事業

(社)建築設備技術者協会の全国8支部においては、それぞれ地方の特色を生かし、関係各団体と協力しつつ、講演会、見学会をはじめ、以下のとおり独自の事業を実施した。

(1) 北海道支部

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年10月3日 同所	見学会「えこりん村と伊藤組木材」	主催
2	平成18年10月20日 同所	見学会 「スーパーエコビル 大成建設 札幌支店」	共催
3	平成18年11月7日 同所	見学会「旭山動物園と旭川市科学館」	共催
4	平成18年11月28日 同所	見学会・講演会 「北海道旅客鉄道 苗穂工場」	共催
5	平成19年1月25日 同所	見学会「北海道立小児総合医療・療育センター」	主催
6	平成19年2月26日 札幌エルプラザ	講演会「CASBEEによる建築物総合環境性能評価の普及状況とその効用」	共催
7	平成19年3月22日 かでの2.7	セミナー「空調搬送系の省エネルギー対策」	共催

後援・協賛・協力等

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年9月14日 北海道経済センター	セミナー：住環境に関する建築・設備諸問題 「『温暖化』と建築物との関係について」	後援
2	平成18年11月16日 北海道経済センター	セミナー：住環境に関する建築・設備諸問題 「『環境』」	後援
3	平成18年11月21日 北海道建設会館	建築設備士総合講習	本部 協力
4	平成19年3月15日 北海電気工事本社ビル	講習会「地上デジタル放送の最新技術と導入事例」	協賛

(2) 東北支部

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成 18 年 4 月 26 日 ユアテック本社ビル	研修会「建物設備の耐震診断と免震工法」	主催
2	平成 18 年 5 月 12 日 仙台戦災復興記念館	総会記念講演会「デマンドサイドシステム技術者への期待」	共催
3	平成 18 年 7 月 24 日 東北文化学園大学	第 50 回東北環境設備研究会「シックスクール問題の現状と今後の動向」	共催
4	平成 18 年 8 月 18 日～19 日 長井工業高等学校	初級技術者研修会	共催
5	平成 18 年 10 月 13 日 ユアテック本社ビル	第 51 回東北環境設備研究会「ディスプレイ処理システムの現状と問題点」	共催
6	平成 18 年 12 月 6 日 石巻市河北総合支所	第 1 回施設見学会	共催
7	平成 19 年 1 月 24 日 フォレスト仙台	第 52 回東北環境設備研究会「空調機器の現場での風量測定法の最新技術動向」	共催
8	平成 19 年 2 月 21 日 K K R ホテル仙台	新技術事例発表会「興和不動産テクニカルサポートセンターの次世代群管理システムの導入事例」	主催
9	平成 19 年 2 月 23 日 ユアテック本社ビル	講習会「電気設備の耐震点検に関する講習会」	共催

後援・協賛・協力等

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成 18 年 7 月 12 日～9 月 20 日 青森、秋田、盛岡、山形、仙台	1・2 級管工事施工管理技士試験準備講習会 学科試験	受託講習
2	平成 18 年 9 月 20 日 仙台商工会議所	建築設備士総合講習	本部協力
3	平成 18 年 10 月 12 日 宮城県庁	シンポジウム「非構造部材（落下物）と建築設備の地震被害防止方策について」	協力
4	平成 18 年 10 月 26 日 宮城県庁	講習会「非構造部材（落下物）と建築設備の地震被害防止方策について」	協力
5	平成 18 年 11 月 7 日 宮城県庁	講習会「非構造部材（落下物）と建築設備の地震被害防止方策について」	協力
6	平成 18 年 11 月 8 日 仙台市戦災復興記念館	1 級管工事施工管理技士試験準備講習会 実地試験	受託講習
7	平成 18 年 11 月 14 日 ユアテック本社ビル	シンポジウム「都会での大地震から彼女を守る 51 の方法」	後援

(3) 関東支部

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年4月28日 同所	見学会「東京ガス ガスの科学館」	主催
2	平成18年11月3日～4日 機械工具会館	「空気調和・衛生工学会設備士資格検定試験受験準備講習会」	主催
3	平成18年12月20日 同所	見学会「東京ミッドタウンプロジェクト」	主催
4	平成19年2月16日 同所	見学会「フジテレビ臨海副都心スタジオ建設工事」	主催
5	平成19年2月21日 建築会館ホール	講演会「知ったもん勝ち！ 今日からできる健康管理術」	主催

(3) - 1 関東支部群馬支所

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年5月19日 群馬県建築士事務所協会	講習会 「光触媒の最新応用技術と商品について」	主催
2	平成18年6月2日 群馬県設備会館	講習会「エネルギー有効利用技術の現状とコミッションングの実際」	主催
3	平成18年6月23日 群馬県設備会館	講演会「高齢者の水回り動作と設計ポイントについて」	主催
4	平成18年7月21日 群馬県建築士事務所協会	講習会「空間の明るさ感を定量化する新しい指標Feu(フー)について」	主催
5	平成18年7月26日 東京ビッグサイト	見学会「エネルギーソリューション&蓄熱フェア06」	主催
6	平成18年9月15日 群馬県建築士事務所協会	講習会「ネイチャーテックでものづくり～ナノテクの世界」	主催
7	平成18年9月29日 群馬県建築士事務所協会	講習会「空間清浄システム 環境中の浮遊粒子・微生物とアレルギー物質他」	主催
8	平成19年2月23日 ウェルシティ前橋	群馬支所設立10周年記念式典	主催
9	平成19年3月23日 群馬県建築士事務所協会	講習会「排熱のオフライン輸送システム(トランスヒートコンテナ)」	主催

(4) 中部支部

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年4月11日 東桜会館	講演会「サステナブル型オフィスビル事例紹介」	共催
2	平成18年4月28日 同所	見学会「シャープ亀山工場」	共催
3	平成18年5月25日 愛知設備業会館	総会記念講演 「万博施設の環境評価とドライミスト」	共催
4	平成18年6月23日 今池ガスビル	研修会「設備技術者が考えるバリアフリー」	共催
5	平成18年8月18日 同所	見学会「ミッドランドスクエア」	共催
6	平成18年10月16,23,30日 栄ガスビル	基礎知識技術研修会	共催
7	平成18年11月30日 今池ガスビル	研修会「浴場施設のレジオネラ対策指針」	共催
8	平成19年2月16日 東桜会館	講演会「ライフラインの防災対策について」	主催
9	平成19年2月27日 栄ガスビル	中部地区講演会「地球の希望」	共催
10	平成19年3月27日 同所	見学会「DHC見学会、名駅東・東桜地区」	主催

後援・協賛・協力等

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成19年2月6日 東桜会館	建築設備士総合講習	本部 協力

(5) 北信越支部

主催・共催

	期 日 ・ 場 所	テ ー マ	備 考
1	平成18年 5月19日 ----- 新潟市テルサ会議室	新潟空衛会分科会 講習会「排煙設備について」	共 催
2	平成18年 5月26日 ----- 金沢市ウェルシティ金沢	地区講演会 「銭五の「市場創造」と販売ネットワーク」	共 催
3	平成18年 5月26日 ----- 同所	見学会「金沢21世紀美術館」	共 催
4	平成18年 7月14日 ----- 新潟市テルサ会議室	新潟空衛会分科会 講習会「耐震設計について」	共 催
5	平成18年 9月 8日 ----- 新潟市テルサ会議室	新潟空衛会分科会 講習会「電気設備の基礎」	共 催
6	平成18年10月25日 ----- 福井県教育センター	見学会「福井県立病院関連施設工事現場」 「JR福井駅地下駐車場建設現場」	共 催
7	平成18年11月 8日 ----- 石川県地場産業振興センター	技術研修会「エレベーターの安全基準について」 「輻射冷房について」	共 催
8	平成18年11月11日 ----- 長野市 同所	現場見学会 「飯綱お山の発電所」	共 催
9	平成18年11月17日 ----- 石川県地場産業振興センター	技術講習会「JISの改正とAPF対応について」 「加湿を含めたマルチ省エネ技術」 「省エネに寄与する換気システム技術」	共 催
10	平成18年11月17日 ----- 新潟市テルサ会議室	新潟空衛会分科会 講習会「衛生設備の基本について」	共 催
11	平成19年 3月 7日 ----- 富山市 高志会館	設備フォーラム 「地球温暖化と原子力発電について」 「名古屋駅前地区中心とした地域冷暖房について」	共 催
12	平成19年 3月13日 ----- 新潟市テルサ会議室	新潟地区講演会 「新発田病院等移転新築工事の紹介」	共 催

(6) 近畿支部

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成 18 年 9 月 22 日 大阪管工事会館	講習会「電気設備に関する実務教育講座」	主催
2	平成 18 年 10 月 24 日 大阪管工事会館	講習会「給排水設備に関する実務教育講座」	主催
3	平成 18 年 10 月 26 日～27 日 大阪管工事会館	講習会「平成 18 年度（第 51 次）設備士資格検定試験受験準備講習会」	主催
4	平成 18 年 11 月 21 日 大阪管工事会館	講習会「空調調和設備に関する実務教育講座」	主催
5	平成 18 年 11 月 29 日 同所	見学会「朝日新聞阪神工場」	主催

後援・協賛・協力等

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成 18 年 4 月 19 日 大阪管工事会館	講習会「環境時代の水利用 関西からの提案」	協賛
2	平成 18 年 5 月 8 日～12 日 大阪管工事会館	「平成 18 年度 初級技術者のための基礎知識研修会」	協賛
3	平成 18 年 6 月 8,9,15,16 日 大阪管工事会館	「平成 18 年度 中堅技術者のための研修会」	協賛
4	平成 18 年 6 月 20 日 大阪管工事会館	研究会「暮らしのシーンと快適性」	協賛
5	平成 18 年 7 月 26 日 大阪管工事会館	研究会「情報技術と空調設備」	協賛
6	平成 18 年 8 月 30 日 同所	見学会「ダイキン工業 堺製作所」	協賛
7	平成 18 年 9 月 20 日 大阪管工事会館	研究会「新技術・製品情報」	協賛
8	平成 18 年 11 月 16 日 大阪科学技術センター	建築設備士総合講習	本部 協力
9	平成 18 年 11 月 17 日 大阪管工事会館	研究会「振興賞技術振興賞・住宅環境設備賞の成果報告」	協賛
10	平成 18 年 11 月 22 日 大阪管工事会館	講習会「建築設備と雨水との関わり」	協賛
11	平成 19 年 1 月 25 日 大阪管工事会館	研究会「最近の給湯システムの動向について」	協賛
12	平成 19 年 1 月 25 日 中央電気倶楽部	講演会「超電導の電力応用と電力貯蔵システム（EMS）」	協賛

	期日・場所	テーマ	備考
13	平成19年2月8日	講習会「電力余力判定法の調査研究」	協賛
	中央電気倶楽部		
14	平成19年3月7日	研究会「ヒートアイランド対策・都市の平熱化のために」	協賛
	大阪管工学会館		
15	平成19年3月7日	講演会「都市代謝系エンジニアリングの変遷とS H A S E 技術者」	協賛
	大阪管工学会館		
16	平成19年3月15日	見学会「NEXT21」	協賛
	同所		
17	平成19年3月15日	講習会「電気設備の保護システム」	協賛
	中央電気倶楽部		

(7) 中国・四国支部

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年5月23日	記念講演会「知的生産性とこれからの空調」	共催
	鯉城会館		
2	平成18年10月4日	施設見学会	共催
	呉市海事歴史科学館 (大和ミュージアム)		
3	平成18年10月6日	講習会「LED照明技術の現状と今後の動向」	共催
	メルパルク広島		
4	平成19年2月9日	講演会「NaS電池システムの動向」	共催
	メルパルク広島		
5	平成19年2月23日	第1回技術研修会(第1部)「ダイアモンドシティ111の大型氷蓄熱式空調設備」、「サポ-ト高松地区地域冷暖房施設」(第2部)「NEXT21の居住実験」	共催
	平和大通り電気ビル		

後援・協賛・協力等

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年9月12日 平成18年9月19日 平成18年9月26日 平成18年9月27日 平成18年10月4日	新入札契約制度説明会	協賛
	ホテル宍道湖(松江)、街づくり市民交流プラザ(広島)、岡山管工学会館(岡山)、倉吉未来中心(倉吉)、山口県セミナーパーク(山口)		
2	平成18年10月26日	建築設備士総合講習	本部 協力
	八丁堀シャンテ		

	期日・場所	テーマ	備考
3	平成18年 6月25日 平成18年 8月20日 平成18年 7月26日 ~ 28日 平成18年10月18日 ~ 20日 平成18年11月25日 ~ 26日 ----- 広島工業大学広島校舎、RCC文化センター、広島管工工会館	建築設備士試験（一次） 建築設備士試験（二次） 1級管工事施工管理技術検定試験受験準備講習会 2級管工事施工管理技術検定試験受験準備講習会 空気調和・衛生工学会設備士資格検定試験	運営 協力

(8) 九州支部

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年5月24日 ----- 福岡商工会議所	講演会「九州における道州制の取組」	共催
2	平成18年7月14日 ----- 同所	見学会「佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター」	共催
3	平成18年8月29日 ----- 九州エネルギー館ホール	シンポジウム「21世紀の環境・エネルギー最前線 海と地の恵み」	共催
4	平成18年11月15日 ----- 同所	見学会「地上デジタル放送に対応したFBS 福岡放送の電気・放送設備」	共催
5	平成18年11月17日 ----- 同所	見学会「九州大学病院 新病院南棟・北棟」	共催
6	平成19年2月7日 ----- 九電工 福岡支店多目的ホール	講習会「BEMSの技術動向と導入事例」	共催
7	平成19年2月9日 ----- 九州エネルギー館ホール	講習会「サステナブル時代の建築設備の維持と保全」	共催

後援・協賛・協力等

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年11月10日 ----- 九州電業会館	建築設備士総合講習	本部 協力

(8) - 1 九州支部沖縄支所

主催・共催

	期日・場所	テーマ	備考
1	平成18年6月16日 ----- 沖縄瓦斯本社ホール	講習会「電力、瓦斯エンジン、燃料電池によるCO ₂ の排出原単位の比較」	主催
2	平成18年11月24日 ----- 同所	見学会「沖縄県立博物館・美術館」	主催
3	平成18年12月5日 ----- 沖縄瓦斯本社ホール	講習会「音の基礎知識と音の削減対策」	主催

会員に関する報告

(平成19年3月31日現在)

項目		平成17年度末	平成18年度				平成18年度末
		会員数	入会者数	退会者数	種別変更	増減数	会員数
正会員	第一種	8,108	247	686	166	273	7,835
	第二種	3,166	38	190	165	317	2,849
	計	11,274	285	876	1	590	10,684
準会員		272	41	25	1	15	287
賛助会員		283	8	20	-	12	271
()内は口数		(916)	(16)	(33)	-	(17)	(899)
合計		11,829	334	921	-	587	11,242

注：名誉会員(21名)および特別会員(21名)は正会員に含む。

支部・都道府県別 正会員数(一種・二種)、準会員数

支部名	計	都道府県	正	準
北海道支部	438	北海道	432	6
東北支部	599	青森県	35	2
		岩手県	37	1
		宮城県	340	15
		秋田県	43	4
		山形県	52	0
		福島県	66	4
関東支部	5,279	茨城県	165	0
		栃木県	70	1
		群馬県	108	4
		埼玉県	685	32
		千葉県	632	8
		東京都	2,509	75
		神奈川県	915	39
北信越支部	470	長野県	132	7
		新潟県	114	2
		富山県	72	0
		石川県	105	1
		福井県	37	0
中部支部	1,209	岐阜県	125	0
		静岡県	219	4
		愛知県	755	22
		三重県	82	2
近畿支部	1,690	滋賀県	74	1
		京都府	122	1
		大阪府	974	25
		兵庫県	350	3
		奈良県	121	0
		和歌山県	18	1
中国・四国支部	567	鳥取県	28	0
		島根県	28	3
		岡山県	59	0
		広島県	255	11
		山口県	40	1
		徳島県	22	0
		香川県	70	1
		愛媛県	33	1
		高知県	15	0
九州支部	719	福岡県	463	8
		佐賀県	29	2
		長崎県	27	0
		熊本県	46	0
		大分県	30	0
		宮崎県	17	0
		鹿児島県	43	0
		沖縄県	54	0
		合計	10,971	

注) 正…正会員(一種・二種)、準…準会員

役員等に関する報告

(平成19年3月31日現在)

1. 理事・監事

会長	牧村 功			
副会長	千葉 昌義 川瀬 貴晴	荒井 和弘	奥村 克夫	久住呂昭彦
専務理事	中尾 光宏			
理事	青木 健三 伊東 啓一 小野寺篤夫 齋藤 芳栄 志賀 正紀 塚越 東男 林 誠 藤本 健 柳原 隆司 有働 弘二	阿部 昭三 岩井 幸三 加用 真実 櫻井 照一 島末 紀之 中島 正人 原田 仁 船津 秋男 山下 彰夫 弓崎 幸治	阿部 靖司 江口 俊一 神田 裕弘 佐藤 大三 高橋 健彦 中島 由夫 深澤 伸介 松嶋 靖夫 山中 保教 芳村 恵司	石野 久彌 岡部 實 鬼頭 和宗 佐藤 信孝 田辺 新一 中村 勉 藤田 恵一 松竹 眞 山本 英幸
監事	生田 緯克	田中 宏明		

2. 代議員 ()内は定数

2-1 北海道支部

代議員	里中 雅幸	丹保 洋人	永瀬 次郎	水野 恭一
(4)				

2-2 東北支部

代議員	黒澤 正志	鈴木 正孝	平井 徳夫	古瀬 準一
(5)	山下 隆士			

2-3 関東支部

代議員	青木 一義	池田 直樹	石井 健次	石神 哲史
(49)	磯崎日出雄	市村 栄真	伊東 民雄	稲岡 潔
	岩宮 正治	内山 憲一	遠藤 二夫	太田 信
	小内 實	加地 隆	加藤 英治	鐘築 英雄
	木部 博志	栗原 保夫	小向 健司	坂下 行範
	佐藤 悌治	塩山 幸雄	篠原 宏昌	篠原 正敏
	鈴木 博	仙波 正男	竹内 信弘	田原口 貞人
	中田 孜	中村 育太郎	中村 憲一	中山 敏雄
	沼倉 正樹	橋本 博行	藤沢 一郎	堀上 光正
	本多 敦	本田 裕二	増井 好矩	町田 裕一
	村田 博道	望月美記雄	森 正夫	山崎 博幸
	山下 幸人	山田 典夫	山本 秀行	横手 幸伸
	米田千瑛夫			

2-4 北信越支部

代議員	徳永 信三	中嶋勇八郎	林 敏幸	星 正敏
(5)	吉田 光喜			

2 - 5 中部支部

代議員 (11)	岡野 公彦 砂田 竜男 豊嶋 晴彦	長田 高明 多田 茂美 牧野 京二	閑林 憲之 立石 知己 松尾 仁	澁谷 春壽 坪内 隆夫
-------------	-------------------------	-------------------------	------------------------	----------------

2 - 6 近畿支部

代議員 (18)	青木浩一郎 岡本 茂 篠島 隆司 平尾 雅男 南浦 基温	秋田雄一郎 小畑 和夫 清水 保夫 三浦 満雄 宮崎 渡	荒井 清 川本 隆治 龍田 啓一 三浦 光城	浦田寿二郎 佐原 恭彦 鶴田 隆 水谷 廣治
-------------	--	--	---------------------------------	---------------------------------

2 - 7 中国・四国支部

代議員 (6)	大枝 隆介 西川 稔	尾崎 弘 坂東 孝幸	桑升 茂敏	中川日出夫
------------	---------------	---------------	-------	-------

2 - 8 九州支部

代議員 (7)	香月 憲昭 福江 正	椋嶋 裕幸 本多 政義	武田 由照 水上 義雄	那須 一隆
------------	---------------	----------------	----------------	-------

3. 支部役員

3 - 1 北海道支部

支部長	岡部 實			
副支部長	里中 雅幸	永瀬 次郎		
理事	池田 信穂 内田 和夫 白川 祐二 田中 勝美 水野 恭一 持田 徹 米崎 憲二	石黒 博 内山 優 新谷 明弘 鳥海 稔明 宮田 壽郎 山崎 勝弘 渡部 正博	市川 健 加藤 定義 菅原 正彦 野尻 武彦 元木 功 山崎 慎一	猪股 武 木村 伸彌 高木 晃 平間 登 峯西 一樹 山田 剛義
監事	須藤 良也			

3 - 2 東北支部

支部長	神村 正征			
副支部長	阿部 昭三	黒澤 正志		
理事	阿知波達郎 小林 照和 清田 久光 中沢 俊一 藤原 義弘 米沢 政美	磯田 潤 十文字慶造 瀬川 恭 仲村 光史 古瀬 準一 渡辺 徹之 早坂 康治	岡田 敏義 庄司 恒久 高岡 潤 平井 徳夫 山田 則行	菊地 隆徳 鈴木 正孝 千葉 正 平間 浩 横澤 雄二
監事	佐藤 幸平			

3 - 3 関東支部

支部長	横山 正博			
副支部長	林 誠	柳原 隆司		
理事	石井 健次	植野 利治	江口 俊一	太田 信
	鹿志村栄是	神田 裕弘	鬼頭 和宗	桐木 仁志
	小林 信治	下田 重道	仙波 正男	高木 英一
	谷 邦夫	田原口貞人	中山 敏雄	西脇 康夫
	沼倉 正樹	橋本 博行	福地 正之	増井 好矩
	山崎 博幸	山代 隆裕	山田 哲夫	和田 保久
監事	香山 一樹	中田 孜		

3 - 3 - 1 関東支部群馬支所

支所長	福地 正之			
副支所長	斉藤 雅夫	坂田 伸也		
幹事	荒井 民夫	今西 良一	江原 勉	大嶋 政壽
	大友富士夫	小出 秀親	清水 操	高塚 和憲
	高野 興一	高橋 照男	高橋 久雄	館田 貢
	羽鳥 亘	星野 敏夫	前田 善成	宮越 龍雄
	吉田 泰光			
監査役	西村 貞生	長谷川英男		

3 - 4 中部支部

支部長	志賀 正紀			
副支部長	深澤 伸介	馬瀬 英成		
理事	伊東 國男	伊藤 纈巳	江村 正夫	岡田 旭郎
	長田 高明	閑林 憲之	後藤 義男	澁谷 春寿
	杉浦 武夫	杉浦 雅男	砂田 竜男	多田 茂美
	立石 知己	辻 秀五	坪内 隆夫	豊嶋 晴彦
	中山 亘	藤間 敏雄	牧野 京二	真野 高光
	松尾 仁	水川 信生	向井 則光	村上 正継
	村西 良司			
監事	花川幸一郎	益山 博		

3 - 5 北信越支部

支部長	阿部 靖司			
副支部長	徳永 信三			
理事	新井 重男	大黒 雄二	片岡 明	神成 孝則
	北川 信重	熊谷 郁郎	河野 一視	小浜不可止
	白井 登	鈴木 啓泰	高橋 恒雄	高野 雄二
	滝波 勉	竹澤 信治	田中 克典	玉井 嘉男
	内藤 裕輔	中嶋勇八郎	中田 邦道	林 敏幸
	星 正敏	藤本 秀夫	矢島 正敏	安力川俊治
	山元 攝	吉田 光喜		
監事	篠塚 嗣雄	村島外三雄		

3 - 6 近畿支部

支部長	弓崎 幸治			
副支部長	井手 洋一	和食 宏		
理 事	青木浩一郎	浦田寿二郎	小倉 一浩	小畑 和夫
	片山 茂克	澤田 憲治	佐原 恭彦	清野 章
	曾我部峰幸	田中 有	田邊 陽一	鶴田 隆
	寺田 庄作	西之辻 勉	福田 純治	三浦 満雄
	三浦 光城	南浦 基温	水谷 廣治	宮崎 渡
	芳村 恵司			
監 事	伊藤 通宏	宮本 庄三		

3 - 7 中国・四国支部

支部長	佐藤 大三			
副支部長	大枝 隆介	藤原 正治		
理 事	阿部 義則	石橋 悟	岩本慎一郎	上村 悦夫
	尾崎 弘	片山 昭	小林 昌史	桑升 茂敏
	坂根 勝	真田 闊	篠原日出男	竹村 泰亮
	田村 和夫	中川日出夫	中谷 紘壮	名倉 義行
	西川 稔	貫名 賢	野村 幸夫	古屋 洋一
	坂東 孝幸	細川 義信	前田 政明	松井 澄明
	山本 一博			
監 事	目次 安雄	柳原 隆司		

3 - 8 九州支部

支部長	船津 秋男			
副支部長	齋藤 芳栄	福江 正		
理 事	稲垣 憲明	緒方 三郎	香川 憲昭	金丸 郁夫
	菅 幸雄	喜友名朝英	口元 恵策	倉津 直俊
	白石 博道	庄司 雅之	高尾 勇吉	武田 由照
	田中 修	只野 胖	堤 良輔	堤 茂喜
	坪根 徹	徳永 和典	中村 芳人	長崎 孝博
	畠中 洋	舛本 孝行	三角栄二郎	水上 義雄
	安松 清志	横田達之輔	和田 茂樹	
監 事	椛嶋 裕幸	本多 政義		

3 - 8 - 1 九州支部沖繩支所

支所長	喜友名朝英			
副支所長	大見 隆恒	真喜志一輝		
幹 事	石川 勇作	伊波 盛康	上原 武	狩俣 憲昭
	志喜屋一陽	高良 利雄	照屋 盛福	仲本 誠一
	饒辺 永勇	比屋根 正	前森 康治	宮城 敏夫
監査役	崎山孝次郎	神谷 勝		

4 . 役員候補者選考会議

議 長	竹添 輝男			
会議員	磯崎日出雄	伊藤 和雄	内山 憲一	大久保昌邦
	北村 規明	木部 博志	真田 闊	品田 宏章
	助飛羅 力	清田 久光	谷 邦夫	中田 孜

中野 博	西脇 康夫	星 正敏	本多 政義
牧野 京二	米山 利信	和食 宏	

5. 委 員

5 - 1 運営委員会

委員長	牧村 功			
委 員	千葉 昌義	荒井 和弘	奥村 克夫	久住呂昭彦
	川瀬 貴晴			
	石野 久彌	岡 建雄	小野寺篤夫	北村 規明
	佐藤 悌治	千葉 昌義	中島 正人	森 正夫
	山下 幸人	吉田 新一		

5 - 2 代議員選挙管理委員会

委員長	桐木 仁志			
委 員	生田 綿克	小野寺篤夫	林 誠	横山 正博

5 - 3 総務経理委員会

委員長	小野寺篤夫			
委 員	石井 健次	大野 修二	神田 裕弘	佐藤 卓司
	新實 千冬			
アドバイザー	荒井 和弘			

5 - 3 - 1 広報小委員会

主 査	中島 正人			
委 員	乾 茂喜	佐々木紀一	佐藤 卓司	柴田 義人
	高橋 章	田之頭健一	中井 美絵	新實 千冬
	林 誠	宮坂裕美子		
アドバイザー	荒井 和弘			

5 - 3 - 2 法制小委員会

主 査	佐藤 卓司			
委 員	生田 綿克	小野寺篤夫	木内 俊明	後藤 守一
	角 耀	田中 孝	牧村 功	
アドバイザー	久住呂昭彦			

5 - 4 創立 20 周年記念準備委員会

委員長	中島 正人			
委 員	乾 茂喜	小向 健司	佐々木京子	佐々木紀一
	佐藤 卓司	柴田 義人	高橋 章	田之頭健一
	中井 美絵	中村 憲一	新實 千冬	林 誠
	宮坂裕美子			
アドバイザー	荒井 和弘	川瀬 貴晴		

5 - 5 会員委員会

委員長	千葉 昌義			
委 員	伊藤 誠恭	小倉 正	中島 由夫	林 誠
	藤田 恵一			

5 - 6 建築設備士登録管理委員会

委員長	河村 達雄			
委員	鎌田 宜夫 宮地 謙一	高橋 健彦 森 正志	千葉 昌義 森田 雅文	寺前 實

5 - 7 基本問題検討委員会

委員長	岩井 幸三			
委員	小野寺篤夫 関本 昌弘 村上 幸司	木村 幸治 中島 由夫 柳平 克利	倉垣 一実 前島 啓一	十文字 剛 松嶋 靖夫
アドバイザー	久住呂昭彦			

5 - 7 - 1 A P E Cエンジニア小委員会

主査	北村 規明			
委員	関根雄二郎	田中 光雪	橋本 洋	古田 雅久
アドバイザー	久住呂昭彦			

5 - 8 C P D推進委員会

委員長	岩井 幸三			
幹事	小宮 光行	松竹 眞		
委員	伊藤 誠恭 成澤 隆史	加藤 信介 橋本 洋	北村 規明 前島 啓一	平 善之 増井 好矩
アドバイザー	牧村 功	千葉 昌義	高橋 健彦	十文字 剛

5 - 9 C P D認定委員会

委員長	石野 久彌			
委員	秋元 孝之 高橋 健彦 牧村 功	飯塚 順二 千葉 昌義 本吉 文雄	岩井 幸三 時田 繁 森 正志	小黒 利昭 林 誠

5 - 9 - 1 C P D認定委員会評価WG

委員長	林 誠			
委員	佐藤 悌治 村上三千博	十文字 剛 山下 開	中村 憲一	橋本 洋
アドバイザー	牧村 功	千葉 昌義	岩井 幸三	

5 - 10 編集委員会

委員長	森 正夫			
副委員長	本田 裕二	山下 開		
委員	安倍 隆 岡本 隆司 桑原 亮一 鳥越 順之	石神 哲史 押久保正則 高橋 信一 中田 義治	歌沢 昇 落合 弘文 竹ノ谷英俊 芳賀 陽一	大塚 光雄 桂木 宏昌 富樫 武雄 横山 大毅
アドバイザー	川瀬 貴晴			

5 - 11 年鑑委員会

委員長	山下 幸人			
委員	阿部 洋 大塚 淳 露木 博視 古越 仁 谷津 和久	池沢 正道 籠山 宏 富樫 武雄 三井 咲紀 山本 和正	伊藤 学 清家 久雄 原 哲夫 村田 博道 和田 浩史	海老根 猛 高地 進 福田 清彦 八木澤政幸
アドバイザー	川瀬 貴晴			

5 - 12 事業委員会

委員長	吉田 新一			
副委員長	島田 敏幸			
委員	一橋 克美 品田 宏章 花岡 健 村上 幸司	伊藤 喜文 田中 俊彦 原 崇哲 森山 泰行	上村 泰 谷 信幸 福村 貴司 横田 雄史	佐藤 茂 服部 輝夫 増井 好矩
アドバイザー	荒井 和弘			

5 - 13 出版委員会

委員長	佐藤 悌治			
副委員長	勝俣 昌平			
委員	阿部 洋 島田 恒男 増井 好矩	大久保昌邦 殿垣内恭平 村尾 元朗	佐藤 憲一 前島 健 八木十洋造	柴田 雅夫 松崎 高広 渡辺 忍
アドバイザー	川瀬 貴晴			

5 - 14 技術委員会

委員長	北村 規明			
委員	小笠原昌宏 竹重 豊久	小瀬 博之 出野 昭彦	小玉 敦 和田 一	鈴木 基
アドバイザー	奥村 克夫			

5 - 15 コンピュータ委員会

委員長	石野 久彌	
委員	(委員会改組のため、選任中)	
アドバイザー	奥村 克夫	

5 - 16 海外調査委員会

委員長	岡 建雄			
委員	石原 強 鶴田 義美 箕浦 秀夫	葛岡 典雄 中川 有一 山口 勉	澤橋 茂 中田 憲夫 山口 好代	田中 俊彦 濱田 博 渡辺 桂一
アドバイザー	奥村 克夫			

6. 関係団体との連携による会議

6 - 1 建築設備六団体協議会

構成団体 (社) 空気調和・衛生工学会、(社) 建築設備技術者協会、(社) 電気設備学会、
(社) 日本空調衛生工事業協会、(社) 日本設備設計事務所協会、(社) 日本電設工業協会

6 - 2 建築設計資格制度調査会 (事務局：(財)建築技術教育普及センター)

構成団体 (社) 日本建築士会連合会、(社) 日本建築士事務所協会連合会、(社) 日本建築家協会、
(社) 建築業協会、(社) 日本建築学会、(社) 日本建築構造技術者協会、
(社) 空気調和・衛生工学会、(社) 建築設備技術者協会、(社) 電気設備学会、
(社) 日本空調衛生工事業協会、(社) 日本設備設計事務所協会、(社) 日本電設工業協会
(財) 建築技術教育普及センター

6 - 3 建築設備士関係団体 C P D 協議会 (事務局：(財)建築技術教育普及センター)

委員 牧村 功 岩井 幸三

6 - 4 建築設備士 C P D 審査委員会 (事務局：(財)建築技術教育普及センター)

委員 西澤 滋 前島 啓一

6 - 5 建築 C P D 運営会議 (事務局：(財)建築技術教育普及センター)

委員 牧村 功